

3Rはごみを減らすキーワード

買い物や食事など、生活をする中でごみは必ず発生し、ごみを処理するために、石油などの資源を消費しています。また、資源化できないごみを最終処分場に埋め立てられる量にも限りがあります。

大量生産や大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、限りある資源を大切に使い、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成することが重要です。そのためには、私たち一人ひとりがごみの減量・資源

化の推進に向けた取り組みを実践していくことが大切です。

ごみを減らすキーワードは「3R（スリーアール）」です。

ごみになるものを元から減らす「リデュース（Reduce）＝発生抑制」、使えるものは何度でも使う「リユース（Reuse）＝再使用」、資源になるものを捨てずに再生利用する「リサイクル（Recycle）＝再生利用」の頭文字の“3つのR”をとって作られた言葉です。

1 Reduce (リデュース) 発生抑制

ごみになるものを元から減らすこと

- ▷ 生ごみはギュッと絞って水切りを
- ※ 生ごみは大量の水分を含んでいます。水切り袋やトレイなどを使用し、ごみ出し前に水切りへのご協力をお願いします。
- ▷ 買い物はマイバッグを利用する
- ▷ 買いすぎない
- ▷ 過剰な包装は断る
- ▷ 使い捨てのものは使わない
- ▷ 必要のないものはもらわない



2 Reuse (リユース) 再使用

使えるものは何度でも使うこと

- ▷ リサイクルショップ、フリーマーケットを利用する
- ▷ 必要としている周りの人に使ってもらう
- ▷ プリントやちらしの裏はメモ用紙に使う
- ▷ 古いタオルをぞうきんに作り直す
- ▷ 壊れたものは直して使う



3 Recycle (リサイクル) 再生利用

資源になるものを捨てずに再生利用すること

資源になるものを捨てずに再生利用すること
市で集めた資源物はこのようにリサイクルされます。

ペットボトル	→	卵パックやボールペン、衣類などに
空き缶・金属	→	自動車部品や建築材料などに
古紙	→	ちらし、段ボール、トイレットペーパーなどに

身近のちょっとした工夫で無理をせずにごみを減らせます。（4面に「くるカメ大作戦チェックリスト」を掲載しています。いくつかあてはまるかチェックしてみましょう。）

リデュース リユース リサイクル

スマートフォンやタブレットに無料でダウンロードできる。

「ごみ分別アプリ」よ！

困ったな、ごみ・リサイクルカレンダーがボロボロになっちゃった。ごみを出す日がわからないよ…

ごみの収集日をお知らせするアラート機能もあるし、もう出さなくてもいいね！

あれっ？ くるカメくん！

カレンダーのほかに、ごみの分別方法や収集日が分かるとっても便利なものがあるのを忘れたの？

市役所に新しいカレンダーをもらいに行こう！



とっても便利！ ごみ分別アプリ



ごみ分別アプリ配信

市では、市民の皆さんがスマートフォンでごみの分別方法や収集曜日などを確認できるごみ分別アプリを配信しています。

このアプリは、ごみの収集日やごみの分別、ごみの出し方など、ごみに関するさまざまな情報を提供する、とても便利なアプリです。

端末のQRコード読み取りリーダーを使用し、ダウンロ

ード用のページからアプリをダウンロードしてください。無料でダウンロードできます。iOS版（iPhoneやiPadなど）とAndroid版（Android携帯、Androidタブレットなど）で、それぞれダウンロード方法が異なります。

※ このアプリはスマートフォン向けのアプリで、市内在住・在勤の方を対象としています。

※ 通信料は利用者の負担となります。



iOS版



Android版